

履修登録の有無にかかわらず、多くの学生、教職員の方の聴講を歓迎いたします

2026年度 春学期・夏学期開講

科学技術政策特論

第1回講義

「科学技術政策とは」

北海道大学大学院 工学系教育研究センター 准教授

渡辺 隆之 氏

「科学技術政策」は時代の社会情勢を踏まえながら変化していますが、科学技術を活用して様々な社会課題の解決を図っていくことの重要性は不変です。そして、「科学技術政策」は政府だけが行うものでなく、自治体、大学、研究機関、民間企業等も一体となって取り組んでいくものです。

「科学技術政策特論」では、様々な立場の講師にご協力いただき、多様なテーマや立場からの「科学技術政策」について考えてもらいます。その初回として、「科学技術政策」とはそもそも何か、また政策を作り実行するとはどういうことか、自身の経験も踏まえながら紹介したいと思います。

将来、どのような道に進んでも「科学技術政策」としっかりと向き合えるよう、本講義にどのように取り組めば良いか、考え方をつかんでもらえれば幸いです。

日時： 4月10日(金)

5講目 16:30-18:00

受講方法：

日本製鉄オープンホールによる対面授業

渡辺 隆之 先生

東京都出身。首都大学東京大学院修了(博士)。平成22年文部科学省入省。基礎研究の振興、理数教育の推進、研究基盤の整備・活用などに従事。文部科学省高等教育局学生支援課専門官を経て、令和7年4月より現職。J-PEAKSを中心に、北海道大学の研究力強化に取り組む。

担当：工学系教育研究センター 小崎 完教授